

第 1 章

平成 22 年度 いんざい環境ニュース

平成 22 年度に印西市で開催された環境関連イベントや環境保全に関する新しい取組み、出来事などを紹介します。

本文中、※印の付いている用語の解説は、資料編 P.76 用語解説をご覧ください。

1 手賀沼流域フォーラム

手賀沼流域フォーラムは、手賀沼流域の皆さんに手賀沼のことをもっと知っていただき、手賀沼の水環境の改善や環境保全をともに進めていくための啓発を目的として、流域の市民活動団体や、手賀沼水環境保全協議会、流域市村などが協働し、平成9年度から開催しているイベントです。

平成20年度からは「手賀沼の生物多様性をともに考えよう」を一貫したテーマとして、流域各地で開催する地域企画と、その参加者が発見や情報を共有する場としての全体会を開催しています。14回目となる平成22年度の地域企画は、柏市、我孫子市、印西市等で20企画が開かれ、そのうち印西市ではNPO※団体が2つの企画を開催した他、「手賀沼流域フォーラム in 印西 日本の宝 印西の里山」と題して里山の保全をテーマにした講演会が行われました。

企画①『HOME 空から見た地球』上映会

主催団体：北総エコの木の子

開催日：平成22年8月7日（土）

会場：イオンホール

参加者数：100名

- ・パネル展示
- ・クイズ
- ・『HOME 空から見た地球』 映画上映
- ・みんなで合唱ー『ビリーブ』
- ・私たちが育てるエコの木作り



恒例の「私たちが育てるエコの木作り」
入場券の裏に地球を守るために自分たちに
できることを書いてエコの木に貼りつけます



上映会場(イオンホール)の様子



パネル展示（駅前公民館ロビー）

参加者の感想

- ・人間は自然のなかでこそ生きていける
- ・この映画をもっと大勢の人に見てほしい
- ・「不便」も大事なことだと思う
- ・未来の子どもたちのためによりよい地球を

企画② 亀成川と里山観察会

主催団体：NPO 法人ラーバン千葉ネットワーク

開催日：平成22年8月7日（土）

参加者数：16名

- ・里山を観察しながら亀成川源流部へ
- ・亀成川で生きものを観察
- ・里山文化や生物多様性について説明



生物多様性豊かな亀成川流域



このままの環境を残したい亀成川上流



亀成川の生きものを観察

参加者の感想

- ・近くにこんな自然があるのを始めて知った
- ・川にはいろんな生きものがいるのがわかった
- ・子どもたちにこの自然を残してあげたい

手賀沼流域フォーラム in 印西「日本の宝 印西の里山」講演会

主催団体：亀成川を愛する会

開催日：平成23年4月2日（土）

参加者数：110名

- ・東京情報大学教授 ケビン・ショート氏講演 「日本の宝 印西の里山」
- ・しろい環境塾 河合 泰 氏講演 「里山再生に向けての市民の取り組み」
- ・里山の会 ECOMO 河邊久男氏講演 「里山と子どもたち」



袋からアズマヒキガエルを取り出し、
会場の人気を集めたショート氏



河邊氏の講演は会場の皆さんとの
拍手の交流からスタート

参加者の感想

- ・あたたかい雰囲気のできた
- ・話の続きをぜひ聞きたい
- ・普段自然に触れない方が参加するとよい
- ・大変有意義で心強いフォーラムだった

2 印西市の新たなシンボル

市の花や木などは、市のシンボルとして、印西市のイメージを表現するものの一つです。印西市、印旛村及び本埜村の1市2村の合併により誕生した新「印西市」は、北には利根川、東に印旛沼、西に手賀沼を有する水と緑のあふれる環境となり、新たな魅力を持つまちとなりました。

新たな市のシンボルとして、市の花・木、また印旛村及び本埜村で指定していた鳥と魚についても検討が行われ、知識経験者と公募により選出された市民で構成する市民憲章等検討委員会を設置するとともに、広報いんざい意見公募特別号による市民意見の募集、小中学生へのアンケート、市民意見公募手続を実施し、市民意向の把握に努めました。

市民意向を踏まえて作成された検討結果の報告を受け、市の花に「コスモス」、市の木に「サクラ」、市の鳥に「メジロ」、市の魚に「ナマズ」を指定しました。

市の花：コスモス

印西市のシンボルマークにも用いられており、印西牧の原公園のコスモスの丘は秋の風物詩です。

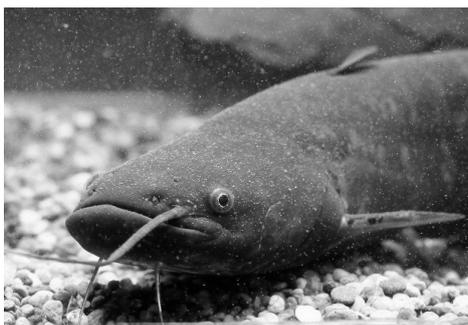


市の木：サクラ

市内には「小林牧場の桜並木」や「吉高の大桜」といった桜の名所が多くあります。

市の鳥：メジロ

低地から山地まで広く生息する小さな鳥で、緑豊かな里山を有する印西市には数多く生息しています。



市の魚：ナマズ

河川・湖沼や水田、用水路等に生息し、豊かな水辺環境を有する印西市では身近な生き物です。